

平成20年度土地改良区監事講習会を開催

■県内土地改良関係者、約210名が参加

2月24日、秋田市（秋田県社会福祉会館）で「平成20年度土地改良区監事講習会」が、県内土地改良区役員など関係者約210名の出席で開催された。

同講習会は、水土里ネット秋田（秋田県管理指導事業推進委員会）が主催し、「水土保全強化対策事業」の事業推進の一環として開催されたもので、県内土地改良区の役員など多くの方が参加した。

講習会は、同推進委員会の三浦貞一委員長（水土里ネット秋田専務理事）が開講のあいさつを行い、引き続き、東北農政局農村計画部土地改良管理課の加藤土地改良区検査官による「監事の職務について」、秋田県農林水産部農地整備課土地改良指導班の田村主査による「監査の仕方について」などの講義が行われた。

県内土地改良区では、未納賦課金が各地で問題として取り上げられているが、出席者はより適切な監査を行い土地改良区の運営に役立てようと、各講義に真剣に聞き入っていた。

【担当・問い合わせ先】

秋田県管理指導事業推進委員会
水土里ネット秋田 管理情報部内
TEL.018-888-2718 FAX.018-888-2835



水土里ネット秋田の動向 (活動報告)

【県へ要望書を提出】

1月16日、高畑会長及び高橋副会長、古谷副会長、三浦専務理事などが県に要望書を提出。寺田知事や佐藤農林水産部長などに要望書を手渡し、平成21年度農業農村整備の推進や農地利用集積を加速化する施策の充実などを要望した。

【由利支部・提言活動】

1月20～21日、由利支部の提言活動が行われ、支部役員が東北農政局や県選出国會議員などを訪れ、平成21年度農業農村整備の推進などを提言し、意見交換を行った。

【第4回役員会】

1月27日、第4回役員会を開催。役員報酬、役員及び職員旅費(日当)の改正、土地連単独事業としての雇用創出事業の創設などを協議。

【秋田支部・提言活動】

1月28日、秋田支部の提言活動が行われ、支部役員などが東北農政局を訪れ、平成21年度農業農村整備の推進などに関する提言書を手渡し、意見交換を行った。

【仙北支部・農政に関する意見交換会並びに支部研修会】

2月6日、仙北支部が「農政に関する意見交換

会並びに支部研修会」を開催。東北農政局の小澤整備部長と支部運営委員による意見交換会を開催。引き続き、支部研修会を行い、小澤部長による「最近の農政を巡る動き」、県仙北地域振興局の渡辺局長による「県南ブロック計画と仙北地域について」などの講義が行われた。

【第6回会長・副会長会議】

2月10日、本会役員室で開催。第4回理事会の議案などを協議。

【雄勝支部・研修会】

2月17日、雄勝支部の支部研修会を開催。東北農政局の中野農村計画部長を講師に、基調講演「今後の農業農村整備の展望」が行われたほか、水土里ネット職員による事例発表「21創造運動と農地・水・環境保全向上対策との連携について」、「地域農業・農村の活性化対策について」をテーマにした意見交換会などを行った。

【第4回理事会・第5回役員会】

2月18日、第4回理事会を開催。総会関連議案として、平成20年度一般会計補正予算や定款の一部改正、平成21年度事業計画、平成21年度役員報酬、平成21年度一般会計収支予算、役員選任などの協議のほか、理事会専決議案として土地改良負担金総合償還対策事業審査委員会規程の一部改正、処務規程の一部改正、職員服務及び職員給与規程の一部改正などを協議。引き続き、第5回役員会を開催し、土地改良功績者表彰の選任などを協議した。

連 合 会 日 誌

2月6日	農政に関する意見交換会及び仙北支部研修会	大仙市
2月10日	平成20年度構造改革推進ほ場整備全国研究会	東京都
2月10日	水土里情報利活用促進事業担当部所長等会議	東京都
2月16日	都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議	東京都
2月20日	秋田県土地改良事業団体連合会大館・北秋田支部臨時全体会	北秋田市
2月25日	平成20年度基幹水利施設管理技術者育成支援事業「技術研修会」	秋田市
2月25日	平成21年度秋田県土地改良事業団体連合会由利支部全体会	由利本荘市

今 後 の 行 事 予 定

2月26日	平成20年度第1回東北・北海道土地連技術主任者会議	仙台市
2月26日	平成20年度農業農村整備技術強化対策事業第2回東北・北海道ブロック会議	仙台市
2月26日	秋田県土地改良事業団体連合会平鹿支部「賦課金の徴収に関する研修会」	横手市
3月2日	秋田県土地改良事業団体連合会山本支部全体会(第5回)	能代市
3月2日	平成20年度秋田県土地改良区統合整備推進協議会	本会「第1会議室」
3月4日	平成20年度基金管理委員会	本会「第1会議室」
3月5日	平成20年度雄物・米代川地域広域基盤確立推進協議会	秋田市
3月6日	土地連OB会設立10周年平成21年定例会	秋田市
3月10日	第2回秋田県21世紀土地改良区創造運動推進本部員会議	秋田市
3月10日	平成21年度換地等促進事業推進委員会	本会「第1会議室」
3月10日	平成21年度秋田県管理指導事業推進委員会	本会「第1会議室」
3月17日	秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会通常総会	秋田市
3月19日	本会第51回通常総会	秋田市
3月23日	平成20年度秋田県農村総合整備センター運営委員会	本会「第1会議室」
3月25日	全国水土里ネット第51回通常総会	東京都

会 員 だ よ り

土地改良区・職員体制変更のお知らせ

○かづの土地改良区は、2月16日付けで職員体制が下記のとおり変更となりました。

事務局長	柳 館 正 一
会計主任	原 田 政 子
庶務担当	中 村 章 子
工事担当	根 本 由 紀 子

事務所：鹿角市花輪字荒田4-1
TEL 0186-23-3762

土地改良区・住所変更のお知らせ

○秋田県南旭川水系土地改良区は、横手市の土地区画整理事業に伴う住居表示の変更により、2月23日付けで事務所の住所が下記のとおり変更となりました。

(旧住所) 〒013-0042
横手市前郷字下三枚橋247番地

(変更後) 〒013-0060
横手市条里一丁目1番70号

平成20年度(第18回)農業農村整備事業「広報大賞」を受賞!!

— 継続的な活動と効果を高める工夫が評価される —

■あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議(水土里ネット秋田)が受賞

2月20日、東京都で全国農村振興技術連盟(太田信介委員長)が主催する平成20年度(第18回)農業農村整備事業広報大賞の表彰式が行われ、あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議(水土里ネット秋田)が今年度の「広報大賞」を受賞した。

広報大賞は、概ね過去1年間に農業農村整備事業に関する各種広報活動を実施し、その中で特に創意工夫がなされ、その成果が優れていると認められる活動について表彰されるもので、国、都道府県、市町村、土地改良区、その他関係諸団体等が表彰の対象になっている。



今回、地球人会議が受賞の対象となった広報内容は、小学校児童及びその保護者を対象とした「水土里の郷 わくわく探訪(土地改良施設巡り)」と、一般を対象とした「あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人フォーラム2008」の取組だった。

わくわく探訪は、土地改良施設等が果たしている役割を子供たちに理解してもらうことを目的に10年以上に渡り継続した活動を実施しており、実際に土地改良施設を巡りながら子供たちに理解を促したり、感想文集を広く配布するだけでなく、フォーラムの中でも参加した子供たちの発表が行われるなど広報活動の効果を高める工夫が行われていることが評価された。

また、地球人フォーラムは、通常のフォーラム形式であるものの毎年開催され一般参加者も増えてきており、農業・農村に関する情報発信に広く貢献していることが認められた。さらに、それぞれの活動においてアンケートを実施し活動内容を見直すなど、効果的な広報活動を目指して努力していることも評価された。

地球人会議では、今後も地域に根ざした広報活動を目指して、子供たちや一般の方々に広く農業・農村の果たす多面的機能の発揮や「水・土・里」の重要性を理解してもらう取り組みを継続して行きたいと考えている。

なお、今年度の広報大賞を受賞した団体は次のとおりとなっている。

【平成20年度(第18回)農業農村整備事業広報大賞 受賞団体一覧】

広 報 大 賞	<ul style="list-style-type: none"> ●あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議(水土里ネット秋田) ●新潟県南魚沼地域振興局農林振興部
広報大賞優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道開発局帯広農業事務所・北海道帯広農業高等学校 ●那須野ヶ原土地改良区連合(栃木県) ●愛知県農林水産部農林基盤担当局農地計画課 ●水茎夢の郷委員会・水茎干拓土地改良区(滋賀県) ●KAMあまみ21(鹿児島県) ●沖縄総合事務局土地改良総合事務所「水土里の広報室」
広報大賞特別賞	<ul style="list-style-type: none"> ●胆沢平野土地改良区(岩手県)
広報大賞奨励賞	<ul style="list-style-type: none"> ●宮城県農林水産部農村振興課・山形県農林水産部農村計画課
広報大賞企画賞	<ul style="list-style-type: none"> ●宮田用水土地改良区(愛知県)

支部からの
水土里通信
鹿角支部

鹿角支部の21創造運動 ～6年目の取り組み～

水土里レポーター：水土里ネットかづの（かづの土地改良区）／原田政子

鹿角管内では平成15年度から「21世紀土地改良区創造運動」に取り組み、今年度で6年目を迎えました。手探りではじめた活動も、関係機関の協力を得ながら各小学校や幼稚園、そして地域に理解されるようになってきたと思っています。

今年度の鹿角支部の取り組みを紹介します。

①農業体験学習

（5月30日、八幡平小5年生40名）

八幡平小学校で毎年実施している学習田体験農業活動「田植え」に参加させてもらい、土地改良区の役割、機能について説明した。八幡平地区の全体図で取水施設（頭首工）の位置、部分図で田植え場所までの水の流れ、用水路、排水路の施設の重要性、水の大切さを知ってもらいました。



②農業収穫体験

（10月30日、保育園児90名）

小坂町鴉地区の県営農地開発事業で造成された農用地で保育園児を対象とした大根の収穫体験を実施しました。毎年楽しみにしている園児のハッスルした顔、イキイキした顔、また今回は大根収穫後に、食育にちなんだ野菜、果物のクイズも併せて楽し

んでもらいました。



③頭首工施設見学

（7月2日～15日、市内小学生144名）

昨年に引き続き、頭首工見学を市内の小学4年生を対象に実施。取水施設（花輪大堰頭首工）の機能や農業用水がどのように利用されているかなどを現地で説明しました。また、水の大切さを知ってもらうためのパンフレット、名入り3色ボールペンを配布し水土里ネット（土地改良区）の役割を理解してもらいました。



今後も21創造運動の実践活動として、小学校の体験学習や施設見学等に合わせ一緒に参加させてもらい、水土里ネットの役割と活動について理解してもらえるよう努力していきたいと考えています。